



# 信念をつらぬく

# ゆめをあきらめず



鳥羽市  
真珠王 御木本幸吉

御木本幸吉は、世界で初めて真珠の養しよくに成功しました。

真珠の養しよくに一生をかけて取り組んだ御木本幸吉の生き方について考えてみましょう。



真珠は、貝からとれるほう石の一つで、ネックレスや指輪として有名です。天然真珠は、昔から日本だけでなく世界中でも、めったにとれない貴重なもので、大変高価なものとしてあつかわれてきました。

## 御木本幸吉の一生

御木本幸吉は、1893(明治26)年に世界で初めて真珠の養しよくに成功しました。最初は、アコヤガイにひっついた半円の真珠でしたが、研究を続けて美しく真ん丸の真珠を作りだしました。



真珠のせい品 (ミキモト真珠島提供)



アコヤガイの中で育った真珠 (ミキモト真珠島提供)

鳥羽のうどん屋の長男として生まれた幸吉は、さまざまな商売をする中で、志摩の名産だった真珠に注目しました。初めは真珠貝をふやすこと、やがて真珠そのものの養しよくへと努力や失敗をくり返しながら、「自分の作った真珠で世界中の女せいを美しくかざりたい」というゆめの実げんに向かって進んでいきました。養しよく真珠を作ることだけでなく、養しよく真珠のすばらしさを世界にみとめさせることにもずいぶん苦勞しました。ヨーロッパでは、養しよく真珠のすばらしさがみとめられずにさいばんが起こされました。

さいばんの結果、養しよく真珠が天然真珠と変わらないことがしょう明され、世界中で本物だとみとめられることになりました。



御木本幸吉 (ミキモト真珠島提供)

### 御木本幸吉の歩み

西暦	幸吉の年齢	主なできごと
1858	0	・御木本幸吉生まれる。
1871	13	・うどん屋を手伝いながら食料品をあつかう商売を始める。
1881	23	・うめと結こんする。
1888	30	・真珠貝の養しよくを始める。
1892	34	・赤しおが大発生して、実験中の真珠養しよくの貝が全滅する。
1893	35	・半円の真珠が完成する。 ・真珠養しよく場をつくる。
1896	38	・うめがなくなる。
1899	41	・東京に御木本真珠店を開く。
1905	47	・大きな赤しおが発生する。 ・真ん丸の真珠が完成する。
1953	95	・御木本真珠島に御木本幸吉の銅像が建つ。
1954	96	・御木本幸吉なくなる。



**志摩の尊徳に**

幸吉がそんけいしていた人物に二宮金次郎（尊徳）がいます。尊徳は日夜仕事と勉強にはげみ、のちに農村の指どう者として多くの人びとに感しゃされ、そんけいを集めた人物です。幸吉と尊徳は、まずしさのために苦労したことや、努力家だったところが、にています。幸吉は、「志摩の尊徳になりたい」と、伊勢神宮の内宮と外宮を結ぶ御木本道路をはじめ、能見坂トンネル・深谷水道などの建せつに協力し、地いきの発てんにもつくしました。



二宮金次郎（尊徳）の像  
 (鳥羽市立加茂小学校提供)



御木本幸吉の銅像  
 (ミキモト真珠島提供)

「真珠王からのメッセージ」(株式会社御木本真珠島)、ほかから作成

ふか 深めよう!! 御木本幸吉  
 ~ひとくちメモ~

**世界の発明王エジソンとの出会い**

電灯、ちく音機、えい画など多くのすばらしい発明をなしとげたエジソンは、幸吉が最もそんけいする人物でした。幸吉は、ニューヨークにあるエジソンの自たくをたずねた時、美しい養しよく真珠をエジソンにプレゼントし、発明したぎじゅつについてくわしく話しました。

エジソンは、「わたしの研究所でできなかつたものが2つある。それは、ダイヤモンドと真珠である。あなたの発明は世界のきょういです。」と幸吉の業せきをたたえました。

幸吉は、そくぎに、「いや、あなたが発明界の月なら、わたしは数多い星の1つにすぎません。」とエジソンにこたえたといいます。

「真珠王からのメッセージ」(株式会社御木本真珠島)、ほかから作成

**考 えて み よ う**

- 1 真珠とは、どんなほう石のことでしょうか。
- 2 御木本幸吉が、真珠王とよばれるまでには、どんなことがありましたか。
- 3 御木本幸吉が、真珠王とよばれるまでになれたのは、どんな人だったからだと思いますか。
- 4 養しよく真珠が世界中で本物だとみとめられることになったとき、御木本幸吉はどう思ったと思いますか。
- 5 御木本幸吉が、御木本道路などの建せつに協力したのはどうしてだと思いますか。
- 6 あなたは、目標を決めて、その目標に向かってできるまで、あきらめないでがんばったことはありますか。
- 7 御木本幸吉が、エジソンをたずねたとき、どんな気持ちだったでしょうか。

「真珠王からのメッセージ」(株式会社御木本真珠島)、ほかから作成